

出展報告「ENEX2024」

多角的な「地中熱事業」への取り組みに、高い関心

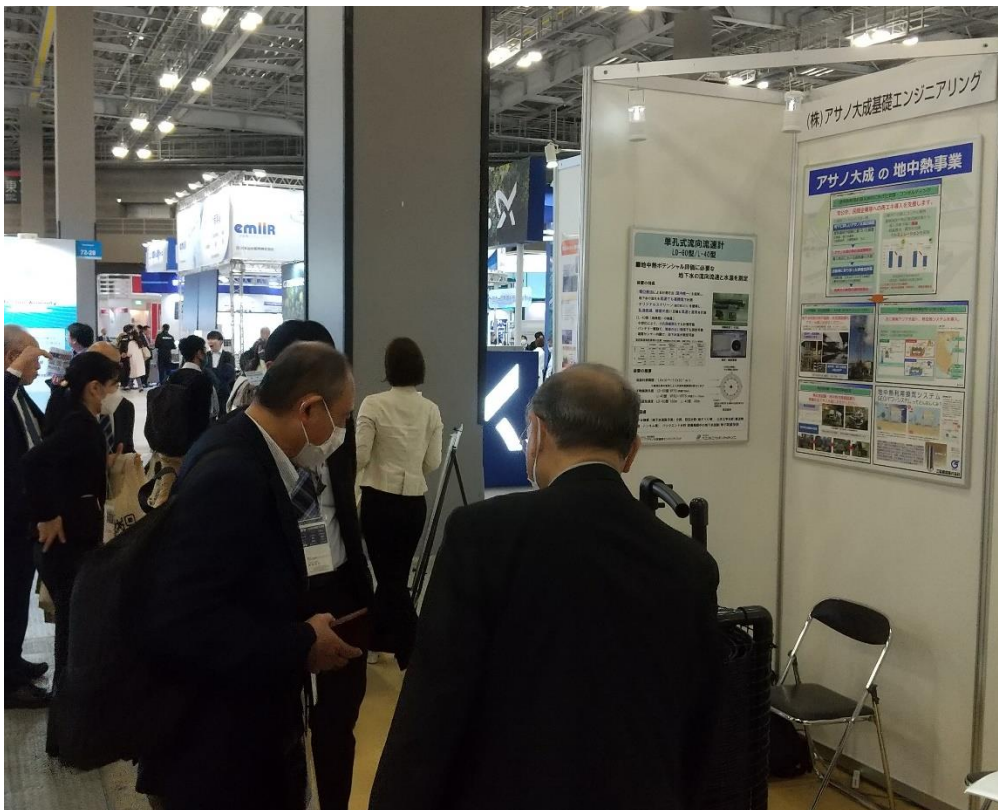
当社は2024年1月31日～2月2日、東京ビッグサイトで開催された展示会「ENEX2024 第48回地球環境とエネルギーの調和展」（主催：一般財団法人省エネルギーセンター）に出展しました。

前年比35%増の42,034名（主催者発表：3日間合計・同時開催展含・速報値）が来場するなど、注目が高い展示会となりました。

当社の多角的な「地中熱事業」への取り組みについては、地中熱利用システム導入への投資規模や、これに伴うエネルギー消費量抑制を通じたコスト削減とのバランスはどうかといった、検討の具体化を念頭に置いたお問い合わせを多数いただきました。

また、「単孔式流向流速計」については、地中熱ヒートポンプシステムの導入検討向けとして、地下水の流向・流速を高い精度で計測できるうえ、1本のボーリング孔で済むことなどに、高い関心が寄せられました。

以上



ブースに多くの来場者をお迎えしました

<本資料に関するお問い合わせ>

株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 経営管理本部 高田（03-5246-4150・代表） <https://www.atk-eng.jp/>